

16 みよし市産業まつり

- 【日 時】 平成 26 年 11 月 2 日（日）9：20～14：00
【場 所】 愛知県みよし市緑と花のセンター「さんさんの郷」
【内 容】 以下のとおり

愛知中部水道企業団管内の市町で行われる産業まつりの第 1 弾として、「産業フェスタみよし 2014」に出展しました。前日の雨の影響で会場は多少ぬかるんでいましたが、開催時間中に降雨はなく、多彩な出展やステージイベントを目当てに 36,000 人（主催者側発表）の来客がありました。

木曽広域連合ブースでは、ひのき箸作り体験や観光パンフレット配布による観光 P R のほか、当初出展予定であった木曽町ブースが御嶽山噴火の影響から規模を縮小したこともあり、出展予定であった 2 事業者に当ブースで販売をしていただきました。

今回は、従来よりイベント開催時間が 1 時間ほど短くなりましたが、木工体験には午前中より切れ目なく受付があり、ほぼ昨年並みの 24 名の方に箸づくりを体験していただきました。小学生はもちろん、中学生や大人の方の申し込みも多くありました。

特産品は、地酒として「中善酒造店」より純米吟醸をメインとして数種類を、和菓子は「喜しろ」より木曽の秋で代表的な「栗子餅」などを販売していました。どちらにも多くの方が並び、次々と品物が売れていきました。

また、9 月に発生した御嶽山噴火の正確な情報を下流域に伝えるため、火口周辺の規制情報を地図にして掲示し、規制区域外の安全性を PR しました。参加者からは木曽地域の現状を心配いただき、スタッフはチラシを手渡ししながら、丁寧な情報提供・現状の説明に努めました。例年、木曽町と広域連合のブースは隣接していますが、今回はとりわけ木曽地域の PR のため、一体となって情報発信ができたと思います。

なお、当広域連合と森林整備協定を締結している愛知中部水道企業団のブースでは、ウォーターコインゲームのほか来場者へアンケートを行い、参加者にはペットボトルの水（水源水）がプレゼントされ、午前・午後ともに多くの方が参加されていました。

☆ 当日の様子



広域連合ブース



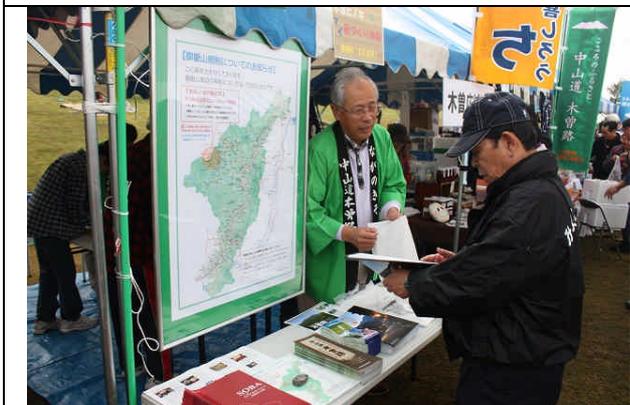
木曾町ブース



地酒の販売 (中善酒造店)



和菓子の販売 (喜しろ)



御嶽山周辺等の情報提供



箸づくり体験の様子



愛知中部水道企業団ブース



ウォーターコインゲーム